



準優勝に輝いた横芝チーム

横芝2年連続準優勝

第23回 山武郡市民駅伝競走大会

絶好の駅伝日和となった2月11日、山武町を会場に第23回山武郡市民駅伝競走大会が行われました。

この大会は、山武町内を周回するコース(約32km12区間)を郡内各市町村9チームが競うもの。

午前9時30分、発着点の山武中央会館前をスタート。

横芝チームは、沿道に駆け付けた選手の家族や関係者の声援を受け、序盤から積極的なレースを展開し、2区で早くも先頭に立ち昨年の雪辱な

らに思われましたが、東金市と激しいトップ争いを繰り広げた末、惜しくも昨年に続いて準優勝にとどまりました。

大会終了後、町体育協会理事長の伊藤斉紀さんは、「今年には中学生の活躍が目立ちました。東金市と優勝を争えるようになったことは、全体レベルが上がってきているのだと思います。」と話していました。

大会結果
準優勝 横芝町
区間賞 (敬称略)



2区A 佐瀬 佳織(横中)
5区 早川 保明(横中)
8区 古寄 英俊(横中)
11区 佐久間祐介(横中)

正しい知識をもってエイズ予防

エイズ対策講習会

町文化会館を会場として2月16日、松尾保健所管内の役場・学校・各社会福祉施設や農協など様々な機関の保健衛生担当者などを対象に、エイズ対策講習会が開かれました。これは「今世紀最大の人類共通の敵」とよばれているエイズについて、正しい知識を持つてもら

エイズ対策講習会



エイズ対策を語る岡本教授

おうと松尾保健所の主催により行われたもので、基本知識と具体的予防方法と内容とした映画が上映されたほか、千葉大学医学部岡本昭二教授による「エイズの現状と対策」と題した講演も行われ、参加したみなさん熱心に耳を傾けていました。



斎藤 要
糸をひき亡母織りくれし銘仙は
派手になりても吾娘に譲れづ
佐瀬 初音
活け置きし水仙の花七草のけふ
も清しく水盤にあり
西山満里子
女童が先綱引きたる山車の上に
鷹職たくみに電線くぐれり
木川 布佐
仏像の掛軸飾り正月を待ついま
は亡き夫宝とせしを
向後 房
改修せし池をわすれず来し水鳥
里人明るく語りて居りぬ
土屋 栗水
椎の木を庭に植ゑたるこの冬は
足元近くより鳥の飛びたつ
武田 立子
古稀までも生きられるとは思は
ざりし南の島に捕らはれし日の
あり 斎藤 秀男
散り敷ける紅葉踏み来し三千院
弥陀三尊の深きしづけさ
(選者) 斎藤つね子